3. 1 小学校 1・2年生(4-1) 指導の概略

II. 対処行動を知る C. 学校や自宅周辺の避難場所を知る

| 大大学 | 地震や津波の恐ろしさを知り、学校のまわりにある避難場所を知る。

どこまで水が来ると予測されているのかを知る。

使用する資料 【動画-08】津波の破壊力に関する実験

【資料-01】釜石市津波浸水予測図 【資料-11】津波に関する標識

【地図-01】学区の地図

【その他】動く津波ハザードマップ

【print-14】地域の避難場所等

1. 導入

(1)町たんけんで行ったところを振り返り、黒板にまとめる。

(2)映像を見て、津波の恐さを復習する。

【動画-08】津波の破壊力に関する実験 [0:37]

(3)学習課題を把握する。

2. 展開

(1)どのくらいの津波が襲来する可能性があるのかを知る。

①地図を見て、自分の町に津波が起きたら、どこまで水が来るか予測する。

【地図-01】学区の地図 ※各学校の実態に合わせた地図を用意する

②過去の津波災害で浸水した場所を確認し、地図に色を塗り、予想と確かめる。

【その他】動く津波ハザードマップま

または、【資料-01】釜石市津波浸水予測図

(2)避難標識の写真を見せ、何のマークか等考える。

【資料-11】津波に関する標識

3. まとめ

(1)学習して気付いたことをプリントに記入する。

【print-14】地域の避難場所等

- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
- (3)次回は、町探検に出かけて、避難場所、浸水予測区域を確認する。

関連する【行事】授業参観教科・行事等【行事】児童朝会

3. 1 小学校 1・2年生(4-1) 指導の注意点

1. 導入 -

- (1)町たんけんで行ったところを振り返り、黒板にまとめる。
 - →大きな道路や商店、郵便局など地図の中でみつけやすいものをいれる
- (2)映像を見て、津波の恐さを復習する。
 - →津波の破壊力を確認し、命を守るためには逃げるしかないことを確認する
 - →釜石に津波が来る可能性が高いことも確認する
- (3)学習課題を把握する。

2. 展開

- (1)どのくらいの津波が襲来する可能性があるのかを知る。
 - ①地図を見て、自分の町に津波が起きたら、どこまで水が来るか予測
 - →町たんけんで見学した場所とかかわらせながら、【地図-01】にどこまで津 波が来のかを考えさせる
 - ②過去の津波災害で浸水した場所を確認し、地図に色を塗り、予想と 確かめる。
 - →【資料-01】で過去の津波、今後襲来が予想されている津波がどこまで来 のかを確認し、色を塗らせる
- (2)避難標識の写真を見せ、何のマークか等考える。
 - →それぞれの標識の意味は何なのかを確認し、どこかで見たことあるか考 える

A:津波注意 B:津波避難場所 C:津波避難ビル



3. まとめ

- (1) 学習して気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
 - →発言の中から、具体的にどの辺まで津波が来そうなのかをしっかりおさえ
- →地図を見て、避難場所や浸水予測区域をよく復習しておくように伝える
- (3)次回は、町探検に出かけて、避難場所、浸水予測区域を確認する。



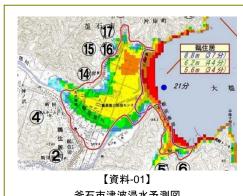
【動画-08】[0:37] 津波の破壊力に関する実験



【地図-01】学区の地図 (例: Yahoo!地図より引用)



動く津波ハザードマップ



釜石市津波浸水予測図